

であい
ふれあい
まなびあい

水谷公民館からのお知らせ

TEL049-251-1129

※下記の講座は、全て参加費無料です。

学び

「はじめてのスマホ教室」

初心者の方のためのスマホ講座です。お気軽にご参加いただけます。

とき／7月12日(水) ①午前の部 ②午後の部 ※8月はお休みです。

時間／①午前10時～12時 ②午後1時30分～3時30分

講師／スマホアドバイザー (SoftBankより派遣)

内容／①初めてのスマホ体験
②スマホの基本とLINE体験

定員／①・②それぞれ10名(先着順)

応募期間／①・②とも、6月26日(月)～7月7日(金)

応募方法／水谷公民館の窓口または電話で応募してください。



子育て・交流

絵本の読み聞かせや手遊びを楽しもう!

おはなし会

0歳から参加
できます!

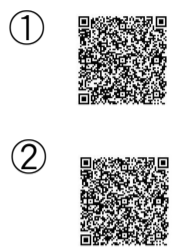
協力／読み聞かせボランティア『あいあい』

とき／①7月5日(水) 午前10時30分～午前11時
②8月2日(水) 午前10時30分～午前11時

定員／親子8組(申込順)

申込／①6月21日(水)午前9時～6月30日(金)午後5時
②7月19日(水)午前9時～7月28日(金)午後5時

右のコードより、お申し込みください。→→→



サロン・交流

～おひとりさまサロン～
(ひとり暮らしの高齢者対象)

百(もも)の会

ひとり暮らしでお困りのこと、悩んでいることはありませんか。
おひとり暮らしの高齢者の方たちが悩みを話したりする交流の場です。

とき／7月10日(月) 午後1時30分～ ※8月はお休みです。

※初めての方は、7月7日(金)午後5時までに、水谷公民館に直接または電話にてお申し込みください。

内容／ごみの出し方(ごみの種類と分別方法)についてのお話

子育て・交流

親子フレンドパーク

※8月はお休みです。

工作や体操、紙芝居などを親子で楽しみましょう!
子育て相談や仲間づくりなど、お気軽にご参加ください。

とき／7月11日(火) 午前10時30分～11時30分

定員／親子5組(申込順)

申込／6月26日(月)午前9時～7月7日(金)午後5時

右のコードより、お申し込みください。→→→

今月は
「紙コップクラッカー
をつくらう!」です。



子育て・交流

子育てサロン お母さんのステップアップ講座(保育付き)

「ママのための夏バテ予防講座&試食会」

夏の食材やお子さんの水分補給についての講座や、夏バテ予防メニュー(タコライス・ゼリー)の試食会を行います!楽しく学んで、夏を乗り越えましょう!

とき／7月19日(水) 午前10時～11時30分 ※8月はお休みです。

講師／富士見市健康増進センター 管理栄養士

定員／12組(※保育は上限12名) (申込順)

持ち物／着替え、おむつ、飲み物(ミルク不可)

申込／7月3日(月)午前9時～7月14日(金)午後5時

右のコードより、申込方法等をご確認ください。→→→

お父さんも
参加OK!



小学生親子を対象とした夏休み企画を開催します!

「地域のとれたて野菜でカレーづくり」や牛乳パックなどを使った「リサイクル貯金箱のスイーツデコ」などを開催予定です!

詳細は、水谷公民館ホームページまたは学校からのお知らせをご確認ください。

地域の夏まつり予定

数年ぶりに、地域各所でおまつりが再開します!詳しくは町会等のお知らせをご覧ください。 ※6月9日現在 水谷公民館調べ

おまつり名	日時	会場
西みずほ台3丁目町会夏祭り	7月22日(土)	唐沢公園
水谷第2町会子ども夏祭り	7月23日(日)	水谷第2集会所
打越まつり	7月29日(土)	打越公園
貝塚まつり	8月5日(土)	貝塚中央公園
鶴馬関沢町会納涼夏祭り大会	8月5日(土)	下鶴馬氷川神社
東みずほ台まつり	8月19日(土)	みずほ台中央公園
みずほ台まつり	8月26日(土)	みずほ台駅西口通り
西みずほ台1丁目南町会子ども夏祭り	9月2日(土)	松の木公園

公民館の利用について

【令和5年10・11月の予約の流れ】

内容	10月分	11月分
抽選申込期間	7月15日(土)～31日(月)	8月15日(火)～31日(木)
コンピューターによる自動抽選	8月1日(火)	9月1日(金)
抽選結果の確認	8月1日(火)～6日(日)	9月1日(金)～4日(月)
窓口受付開始	8月7日(月)	9月5日(火)
インターネット仮予約受付	8月8日(火)	9月6日(水)

※ 休館日 令和5年7月17日(月) 第3月曜日
8月21日(月) 第3月曜日

水谷地区の人口(令和5年4月30日現在)

水谷地域の人口 34,218人(+27人) 世帯数 17,249(+38)
()内の数字は前月比

編集委員のつぶやき

「半ドン」ってなあに?

今は、とても懐かしい響きの言葉になってしまった気がします。辞書を紐解くと、「半ドン」とは半ドンタク(注)の略語で、午後が休みの日、土曜日のことだそうです。週休二日制定着して久しくなりますが、私など土曜日が来るのをワクワクしながら待っていた一人です。

また、「半ドン」という言葉で脳裏をよぎる一番の思い出と言えば、小学生時代の夏まつり当日、平日にも関わらず、校長先生の粋な計らいで午後が休校になったことです。娯楽が少なかった時代の私たちには、最高のプレゼントでもありました。

※「ドンタク」

…オランダ語で「日曜日」

「休日」を意味する。

萩元編集委員

丘の眺めに魅せられた転入者

(水子の丘の住民) 菊田 一郎

私は出版社に長年勤務したあと独立し、物流ジャーナリストとして活動しています。9年前に水子の丘の上の新築住宅に出会って一目ぼれし、引っ越してきました。

それまで21年間、私は川越から東武東上線で通勤していました。毎朝、柳瀬川の鉄橋にかかる顔を上、車窓から川や桜並木、西に富士山、東にみずほ台の緑の丘を眺めるのが日課で、「いつか、あんな美しい丘の上に住めたらいいなあ」と淡く夢みていました。

9年前、引っ越ししようとして物件探し



を開始。何戸か下見しましたがピンと来ません。5戸目に、ある完成間近の家を訪ねました。2階に上がり、窓から外を眺めると、遠くに柳瀬川の鉄橋と桜並木が見えます。「え?」：電車から見ていた憧れの丘の上の家に、私はいたのです! 即契約し完成後に入居しました。今では丘の周回コースを早朝ランニングし、裏山の森で体操するのが日課です。夜明けなど、遠くの街まで広々と見渡せる丘からの眺望は、本当に素晴らしい。

私はエコロジストなので、各種の記事や講演で「地球環境と人権を守るSDGs達成を!」と訴えています。自然豊かな水谷地区の新住民としても、地域でのSDGs推進や再生可能エネルギーによる脱炭素化の応援など、いつか何かのお手伝いのできたらなあと思っています。

※「SDGs」につきましては、外務省のホームページをご参照ください。